

平成 22 年度【予防ケア入門研修会】募集要項

本研修は、財団研修の中で最初に受講してもらいたい入門編と位置づけており、「検査相談研修（基礎編）（応用編）」や「ケア応用編」「NGO 指導者研修」「通訳研修」の前になるべく受講することを推奨します

主催：（財）エイズ予防財団／広島市

1. 研修の目的：

今回は地方自治体と初めて共催という形で研修会を開催します。広島市の方々の全面支援のもと、エイズについて地方からの発信をしていきたいと思えます。

エイズ予防啓発教育や HIV 感染者・家族の医療や地域支援に今後関わる予定の担当者、あるいは関わり始めた担当者を対象に、HIV についてこれまでの経緯から現在の課題、今後の方向性と一連の流れを検討することで日本におけるエイズ問題への理解を深める機会を提供することを目的としています。HIV の知識をまず習得したいという方には適しています。今回は特に地域での活動の一つのテーマとして、地域活動の実際や課題について検討する場を持つ予定です。

また、従来、HIV の課題が「予防」と「ケア」に分断されて取り上げられているため、各領域の関係者が一同に集って HIV の取り組みについて検討する場は限られています。今回、予防とケアの両方の課題と取り組みを一つの場で扱うことで、双方の関係者が互いの考えや状況を具体的に知り、今後の活動の計画や実施に反映できる機会になるようなプログラムを作成しました。自分とは違った視点を持つ人たちとの交流は今後 HIV に関する際の活動の幅が広がることに繋がります。奮ってご参加ください。

2. 日 程：平成 22 年 10 月 16 日（土）・17 日（日）

3. 研 修 場 所：広島市まちづくり市民交流プラザ（広島市中区袋町6番36号）

4. プログラムの内容 （内容・時間等は変更することがあります。）

【1日目】

9：00～ 9：30	受付
9：30～ 9：50	開会 挨拶 オリエンテーション
9：50～11：00	講義「HIV 医療の取り組みを振り返って」
11：10～12：30	シンポジウム 1「HIV 陽性者のこれまで・今・そして今後」
12：30～14：00	昼休み
14：00～16：00	シンポジウム 2 「地域におけるエイズの予防ケア活動の実践報告～実際と今後の課題について考える：札幌、広島、福岡～」
16：20～17：00	地域別的小グループでの意見交換
18：00～19：00	情報交換会

【2日目】

9：00～11：30	分科会<前半> A-① ; B-① ; C-① 選択制
11：30～13：00	昼休み
13：00～15：30	分科会<後半> A-② ; B-② ; C-② 選択制
15：30～16：00	休憩
16：00～16：40	小グループでの振り返り；講師からのフィードバック
16：40～17：00	修了式 挨拶

5. プログラム各項目の目的

- ◆ 講義：「HIV 医療の取り組みを振り返って」
長年 HIV 医療に従事してきた医師より、HIV 医療や HIV 陽性者を取り巻く状況について、当初の時点から今日に至るまでの変遷を説明してもらい、HIV 医療の今を長期的な視点で捉えていきます。
- ◆ シンポジウム 1：「HIV 陽性者のこれまで・今・そして今後」
数名の HIV 陽性者に、陽性判明後に何を考え、どのような課題にぶつかり、それを解決してきたかなどを率直に語ってもらい、受講生一人ひとりに、陽性者の抱える課題について考えを深めてもらう機会にしたいと思います。
- ◆ シンポジウム 2：「地域におけるエイズの予防ケア活動の実践報告～実際と今後の課題について考える：札幌、広島、福岡～」
札幌、広島、福岡という中核地方都市におけるエイズの予防ケアの地道な活動について発表をお願いします。「地方都市」と一言では括れないそれぞれの特徴がありますので、その特徴を活かした活動の工夫や課題について発表をいただく予定です。
各地域での受講生の方々の取り組みの参考になればと願っています。
- ◆ 分科会：予防ケアの具体的な取り組みについて、幾つかの話題を中心に、担当者から活動の報告や問題提議を行ない、受講生は担当者との質疑応答などを通し分科会の話題について理解を深めていきます。

6. 分科会について：各分科会の説明と選択方法

<分科会の項目>

グループ	《午 前》	《午 後》
Aグループ 【若者・女性へのアプローチ】	① 女性の課題とアプローチ セックスワーカーからみたエイズの課題；女性陽性者を取巻く課題	② 若者の課題とアプローチ 暴力やライフスキルの取り組みからエイズの予防啓発活動への発展を考える
Bグループ 【コミュニティの取り組み】	① ゲイ男性を取巻く課題 都市部と地方都市におけるそれぞれの課題；各特徴を踏まえての予防ケア活動の取り組み	② 外国人とエイズ 外国人が日本で HIV 陽性者として生活するなかでの課題；また外国人への予防啓発活動への提言など
Cグループ 【ケア・サポート】	① HIV 陽性者のメンタルヘルス メンタルヘルスの実際とその支援に対するブロック拠点病院、中核拠点病院での取り組み	② 中高年、高齢者の課題 HIV 診療の場での中高年、高齢者の課題；介護が抱える課題 今後の取り組みに備えて

<各分科会で取り上げる内容>

Aグループ 【若者・女性へのアプローチ】

A-① 女性の課題とアプローチ

- ・セックスワーカーを取り巻く課題を押さえ、状況を踏まえたエイズ予防啓発活動のあり方の検討
- ・女性 HIV 感染者のケアを行う医療従事者から見た女性と HIV の課題の検討

A-② 若者の課題とアプローチ

- ・10代の若者を対象とした活動（若者主体）の紹介
- ・子供への暴力防止のプログラムに若者対象のエイズ予防啓発を取り入れた活動の紹介
- ・子供の生活基盤となるライフスキルの教育を通し、若者のエイズ予防啓発のあり方を検討

Bグループ 【コミュニティの取り組み】

B-① ゲイ男性を取巻く課題とその取り組み

- ・都市部でのゲイ男性へのエイズの普及啓発活動の実際と今後の方向性の検討
- ・地方都市におけるゲイ男性へのエイズをテーマとした普及啓発のアプローチと課題の検討

B-② 外国人とエイズ

- ・多くの外国人が日本の地方都市でも生活をしている状況で、外国人問題が重要な課題になっていることを踏まえ、長年、エイズ分野の通訳や支援活動に携わってきた講師からの発表
- ・現在の外国人へのエイズの予防ケアの課題を踏まえ、今後の支援や予防の取り組みを検討

Cグループ 【ケア・サポート】

C-① HIV陽性者のメンタルヘルス

- ・長期療養における HIV 陽性者の心理的課題の実際の報告。
- ・ブロック拠点病院と中核拠点病院のカウンセラーによる、心理支援や地域活動の実践報告と、メンタルヘルスの今後の支援のあり方を検討。

C-② 中高年・高齢者の課題；介護支援の現状と課題

- ・医療の場から見えてくる中高年や高齢者を取巻く課題についての話題提供。
- ・介護支援の課題と可能性を、受講生と共に検討予定。

<分科会の選択について>

A～Cグループ分科会から、午前、午後それぞれに第一希望、第二希望を選択する。

その希望について、申請書に、第一希望は（1）、第二希望は（2）と記入する。

（注）

午前と午後、別々のグループから選択できます。例えば、午前中は、A-①、午後はB-②など。

※人数調整のためご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承下さい

7. 募集対象：現在、HIV の予防・啓発教育や予防介入や、HIV 陽性者の医療や地域支援に関わっている・あるいは関わり始める予定の行政担当者、クリニックや医療機関の関係者、心理福祉介護職、教育関係者や HIV 活動に関っている学生、企業の担当者や衛生管理者、NGO、国際協力の関係者、マスコミ・出版関係者等

8. 募集人員：約 70 名（先着順：人数になり次第締め切らせていただきます。一関連団体からの参加人数について検討を加える場合があります。）

9. 主な講師：HIV 感染症の予防介入活動や医療、支援に関わる実践者・専門家等

10. 申込み方法：

- (1) 申込みは別紙「申込書」に参加者氏名等必要事項を記入の上、直接、エイズ予防財団に提出してください。
- (2) 宿泊はこちらで用意いたしません。各自お自手配願います。
- (3) 昼食の準備はありません。研修施設周辺にて、各自でお取りください。

11. 募集締切日：**平成22年9月17日（金）必着**

※申し込みは、郵送、またはファックスをお願いします。

12. 受講者決定通知：選考の結果については、受講決定者に平成22年9月中旬までに郵送で、詳細なプログラムと共に通知致します。研修生決定後の研修生変更は原則として認めません。

13. 参加経費：一人あたりの参加経費は次のとおりです。

受講料	・・・	無 料
資料代（消費税込）	一般	・・・ ￥5,000
	NGO/NPO・学生	・・・ ￥3,000
情報交換会	・・・	￥1,500（希望者のみ。立食形式）

※参加費の支払い方法については、受講決定通知とともに事務連絡をお送りします。

14. 問合せおよび申込書送付先：

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12
水道橋ビル5階
財団法人エイズ予防財団 「エイズ予防ケア入門編」研修 係
担当：矢永・池田
電 話 03-5259-1811
FAX 03-5259-1812

(参考) エイズ予防財団ホームページ

①<http://www.jfap.or.jp/>

②<http://api-net.jfap.or.jp/>

③<http://api-net.jfap.or.jp/i/>（携帯電話用）